

2021年 事業計画書

(2021年1月1日～2021年12月31日)

S L災害ボランティアネットワークは、大規模地震等の大災害に備えて「わが身わが命は自分で守る」ことを基本精神に、地域・職場・大学等に根ざした自主的な防災活動、被災地支援活動を行い、災害の被害を軽減することを目的に、定款第3条に準じて、次に掲げる事業を行う。

- (1) 地域・職場・学校等での自主的な防災活動
- (2) 災害の被災地及び被災者の支援活動
- (3) 会員の知識と技能向上のための教育訓練活動
- (4) 災害救援ボランティアリーダーを育成する事業等への協力
- (5) 各号に掲げる事業に付帯又は関連する事業

1. 地域・職場・学校等での自主的な防災活動事業

- ① 自主活動～地域ネットワーク活動
会員の情報交換と相互交流を図るため、定例会を設ける。
会員の防災知識と技能維持向上を図るため、定例会にて勉強会・技能訓練を行う。
- ② 防災訓練の指導と訓練参加
各自治体からの求めに応じ、市総合防災訓練で指導役を担う。
また、九都県市合同防災訓練、並びに各自治体の総合防災訓練へ参加し、日頃の訓練の成果を発揮する。
- ③ 受託事業の実施
・地域や行政等から依頼された防災訓練・防災研修会等での講師・支援活動を行う。
・学校から依頼された児童・生徒向けの防災訓練・防災教育について講師・支援活動を行う。
- ④ 防災の推進に関する物品の頒布事業
非常用炊出袋を製作し、防災訓練や研修等において頒布し、会員をはじめ地域や学校等からの求めに応じ頒布する。また、非常用炊出袋を使ったレシピ集の頒布も行う。

2. 災害時における被災地支援事業

会員及び地域組織を中心に、被災地でのボランティア活動、支援活動を行う。

3. 会員の知識と技能向上のための教育訓練事業

- ① 自主企画のセミナー開催
会員による自主的なセミナーを実施する。
- ② リーダー及びインストラクターを育成する事業
地域で活動する上で核となるリーダー（活動者）や、防災訓練や各種受託（依頼）事業でのインストラクター・ファシリテーターを養成するための実践研修を実施し、人材育成を図る。
- ③ オンラインによる事業
「新しい生活様式」に向けてオンラインによる事業を実施する。

4. 災害救援ボランティアリーダーを育成する事業等への協力

- ① 災害救援ボランティア推進委員会が主催する「災害救援ボランティア講座」等への講座運営を支援し、社団活動の説明を行い、新規会員の確保・拡充を進める。
- ② 社会福祉協議会等が主催する災害ボランティアリーダーの育成事業等に関する講座に協力する。

5. その他、事業に付帯又は関連する事業

① 法人運営

財政基盤を強化するために寄付金を募集し、集まった寄付金は、災害対応積立金や、SL活動全般の事業等、目的に従って支出する。

② 各地域ネットワークの組織整備と充実

千葉県、神奈川県、埼玉県に於いては、地域ネットワークの充実を更に図る。

ネットワークが立ち上がっていないその他の地域に向けては、様々な防災イベント等への案内や年1回のSL合同訓練への参加を呼びかけ、ネットワーク構築へ向けた環境を整える。

③ 広報啓発事業

法人の広報活動の一環として、ホームページおよびフェイスブック等の活用、また、商業施設やEXPOなどのイベントに出展し活動の広報周知を図る。会員向けにポロシャツ・制帽の有償頒布を行う。

推進委員会が年6回発行している会員向け広報紙「SL News Letter」の編集・発送に協力する。

④ 各自治体および関連団体との連携

神奈川災害ボランティアネットワーク（KSVN）、千葉県災害ボランティアセンター連絡会をはじめ、各災害ボランティア団体等と連携を図り、情報交換、研修の開催、活動支援等を行う。

また、シェイクアウト提唱会議と協力して、自治体でのシェイクアウト訓練の普及活動を行う。

以上

公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク 2021年 年間計画

月	事業内容	会議スケジュール
1月～2月	各県域ネットワークの活動報告会	理事会＝年5回程度 運営委員会＝毎月第一金曜
3月27日(土)	第8回定期社員総会	
5月	千葉県ネット春季合同防災訓練 かながわ防災ギャザリング	
6月	SL全体合同訓練または研修	
9月	九都県市合同防災訓練（東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県）	
10月	千葉県ネット秋季合同防災研修	
	神奈川県ネット合同訓練	

※ 上記のほか、別途、外部への見学会・講演会・勉強会などを企画、会員によびかけます